# **Simplex**

Asset Management

## 2022年2月期(2021年2月21日~2022年2月20日)決算短信

2022年3月31日

上場取引所 東証

ファンド名 TOPIXベア上場投信

コード番号 1569

TOPIXインバース (-1倍) 指数

公社債 10 口

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL http://www.simplexasset.com/

代表取締役社長 水嶋 浩雅 業務本部 山口 節一

問合せ先責任者 業務本部 TEL (03) 5208-5211

有価証券報告書提出予定日 2022年5月20日

分配金支払開始予定日 分配金のお支払いはございません

## I ファンドの運用状況

1. 2022年2月期の運用状況(2021年2月21日~2022年2月20日)

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

		主要投資資産		現金・預金・2	その他の資産 除後)	合計(純資	
L		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%		百万円 %		百万円 %
	2022年2月期	0	(0.0)	6, 496	(100.0)	6, 496	(100.0)
	2021年2月期	0	(0.0)	7, 401	(100.0)	7, 401	(100.0)

#### (2) 設定 • 解約実績

 (a) (b) (c) / (h) (c) / (h							
	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)			
	千口	千口	千口	千口			
2022年2月期	3, 216	4, 340	4, 570	2, 986			
2021年2月期	2,016	4, 220	3, 020	3, 216			

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10 口当たり基準価額 ((③/当計算期間末発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年2月期	6, 643	146	6, 496	21, 760
2021年2月期	7, 961	560	7, 401	23, 010

#### (4)分配金

	10 口当たり分配金
	円
2022 年 2 月期 2021 年 2 月期	0
2021年2月期	0

(注)分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 ② ①以外の変更

## Ⅱ 財務諸表等

# (1)【貸借対照表】

		(単位:円)
	第 9 期 (2021 年 2 月 20 日現在)	第 10 期 (2022 年 2 月 20 日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	7, 024, 944, 163	6, 242, 183, 662
派生商品評価勘定	1, 537, 525	134, 935, 750
前払金	519, 250, 000	-
差入委託証拠金	415, 800, 000	266, 325, 000
流動資産合計	7, 961, 531, 688	6, 643, 444, 412
資産合計	7, 961, 531, 688	6, 643, 444, 412
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	520, 893, 125	24, 767, 825
前受金	_	90, 165, 000
未払受託者報酬	2, 405, 819	1, 561, 416
未払委託者報酬	33, 681, 374	21, 859, 802
未払利息	4, 026	6, 438
その他未払費用	3, 122, 148	8, 618, 309
流動負債合計	560, 106, 492	146, 978, 790
負債合計	560, 106, 492	146, 978, 790
純資産の部		
元本等		
元本	32, 160, 000, 000	29, 860, 000, 000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	$\triangle 24,758,574,804$	$\triangle 23, 363, 534, 378$
(分配準備積立金)	△562, 149, 217	$\triangle 617, 943, 966$
元本等合計	7, 401, 425, 196	6, 496, 465, 622
純資産合計	7, 401, 425, 196	6, 496, 465, 622
負債純資産合計	7, 961, 531, 688	6, 643, 444, 412

## (2)【損益及び剰余金計算書】

		(単位:円)
	第9期 (自 2020年2月21日 至 2021年2月20日)	第 10 期 (自 2021 年 2 月 21 日 至 2022 年 2 月 20 日)
営業収益		
受取利息	287, 570	64, 679
派生商品取引等損益	$\triangle 3, 505, 476, 575$	△256, 454, 825
営業収益合計	△3, 505, 189, 005	△256, 390, 146
営業費用		
支払利息	3, 964, 865	1, 042, 132
受託者報酬	5, 448, 072	2, 921, 891
委託者報酬	76, 272, 803	40, 906, 408
その他費用	16, 110, 172	10, 988, 997
営業費用合計	101, 795, 912	55, 859, 428
営業利益又は営業損失(△)	$\triangle 3,606,984,917$	$\triangle 312, 249, 574$
経常利益又は経常損失(△)	△3, 606, 984, 917	△312, 249, 574
当期純利益又は当期純損失(△)	△3, 606, 984, 917	$\triangle 312, 249, 574$
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解 約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	$\triangle 14, 271, 939, 887$	$\triangle 24,758,574,804$
剰余金増加額又は欠損金減少額	21, 217, 330, 000	35, 702, 110, 000
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	21, 217, 330, 000	35, 702, 110, 000
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	-	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	28, 096, 980, 000	33, 994, 820, 000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	28, 096, 980, 000	33, 994, 820, 000
分配金		_
期末剰余金又は期末欠損金(△)	$\triangle 24,758,574,804$	$\triangle 23, 363, 534, 378$

## (3)【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

デリバティブ取引等の評価基準及び評株価指数先物取引

価方法 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。

#### (重要な会計上の見積りに関する注記)

第10期(2022年2月20日現在)

当計算期間の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

#### (貸借対照表に関する注記)

		第9期		第 10 期	
区分		(2021年2月20日	現在)	(2022年2月20日現在)	
1.	信託財産に係る期首 元本額、期中追加設定 元本額及び期中解約 元本額				
		期首元本額	20, 160, 000, 000 円	期首元本額	32, 160, 000, 000 円
		期中追加設定元本額	42, 200, 000, 000 円	期中追加設定元本額	43, 400, 000, 000 円
		期中解約元本額	30, 200, 000, 000 円	期中解約元本額	45, 700, 000, 000 円
2.	受益権の総数		3, 216, 000 □		2, 986, 000 □
3.		貸借対照表上の純資産額が元本 総額を下回っている差額		貸借対照表上の純資産額が元本 総額を下回っている差額	23, 363, 534, 378 円

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

	第9期	第 10 期
項目	(自 2020 年 2 月 21 日	(自 2021年2月21日
,	至 2021年 2月 20 日)	至 2022年 2月20日)
1. 分配金の計算過程		
A 当ファンドの配当等収益額	△3, 677, 295 円	△977, 453 円
B 分配準備積立金	△460, 640, 875 円	△562, 149, 217 円
C 配当等収益額合計 (A+B)	△464, 318, 170 円	△563, 126, 670 円
D 経費	97, 831, 047 円	54, 817, 296 円
E 収益分配可能額 (C-D)	-円	-円
F 収益分配金額	-円	-円
G 次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	△562, 149, 217 円	△617, 943, 966 円
H 口数	3, 216, 000 □	2, 986, 000 □
I 分配金額(1口当たり)	-円	-円
2. その他費用	主に印刷費用、上場関連費用	同左
	及びライセンス料でありま	
	す。	

## (金融商品に関する注記)

## I 金融商品の状況に関する事項

T	
第9期	第 10 期
(自 2020年2月21日	(自 2021年2月21日
至 2021年 2月 20日)	至 2022年 2月 20日)
当ファンドは、証券投資信託として、投	同左
資信託約款に規定する運用の基本方針に	
従い、有価証券等の金融商品に対する投資	
として運用することを目的としています。	
当ファンドが運用する金融商品の種類	同左
は、有価証券、デリバティブ取引、コール・	
ローン等の金銭債権及び金銭債務であり、	
公社債および株価指数先物取引を主要投	
資対象としております。	
これらは、価格変動リスク、為替変動リ	
スク、金利変動リスクなどの市場リスク、	
信用リスク、及び流動性リスクに晒されて	
おります。	
委託会社においては、運用関連部門から	同左
独立した部門であるリスク管理統括本部	
が各リスクの管理を行っております。	
リスク管理統括本部は、定期的に各部署	
からモニタリングの結果の報告を受け、必	
要に応じて関係部署より意見を求め、リス	
ク状況を取りまとめ、その結果を取締役社	
長に報告します。また、必要に応じて取り	
まとめ結果を取締役会に報告をします。	
	(自 2020 年 2月21日 至 2021年 2月20日)  当ファンドは、証券投資信託として、投 資信託約款に規定する運用の基本方針に 従い、有価証券等の金融商品に対すいます。 当ファンドが運用する金融商品に対すいます。 当ファンドが運用する金融商品にしています。 当ファンドが運用する金融商品にしています。 は、有価証券、デリバティブの金銭債権及び金銭債権及び金銭債権及び金銭債権を表び金銭の当を主要しています。 な社債およびおります。 これらは、価格変動リスク、為替変スク、 でまります。 これの金利変がでは、運用関連部門からます。 委託会社においては、運用関連部門から 独立したので理を行っております。 要にたいては、運用関連が活本の が各リスク管理ががあるリスク管理統括本の リスク管理があるリスクにおります。 要にたいて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役 長に報告します。また、必要に応じて

## Ⅱ金融商品の時価等に関する事項

	第9期	第 10 期
項目	(2021年2月20日現在)	(2022年2月20日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上	同左
	しているためその差額はありません。	
2. 時価の算定方法	(1)有価証券	(1)有価証券
	該当事項はありません。	同左
	(2)デリバティブ取引	(2)デリバティブ取引
	「注記表(デリバティブ取引等に関する	同左
	注記)」に記載しております。	
	(3)上記以外の金融商品	(3)上記以外の金融商品
	上記以外の金融商品(コール・ローン等)	同左
	は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と	
	近似していることから、当該金融商品の帳	
3. 金融商品の時価等に関する事項につ	簿価額を時価としております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく	<b>同</b> 士
	金融間面の時間には、巾笏間格に塞づく価額のほか、市場価格がない場合には合理	
	的に算出された価額が含まれております。	
	当該価額の算定においては一定の前提条	
	件等を採用しているため、異なる前提条件	
	等によった場合、当該価額が異なることも	
	あります。	

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引等に関する注記) 取引の時価等に関する事項 (株式関連)

第9期(2021年2月20日現在)

(単位:円)

区分	区分 種 類		契約額等		評価損益
	1至 7只	うち1年超	時 価	计侧设置	
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	6, 891, 844, 400	_	7, 411, 200, 000	△519, 355, 600
	合計	6, 891, 844, 400	_	7, 411, 200, 000	△519, 355, 600

第10期(2022年2月20日現在)

(単位:円)

区分	種 類	契約額等		時 価	評価損益
	1里 秋	<b>大小74点</b>	うち1年超	ну Іш	
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	6, 891, 297, 925	_	6, 781, 130, 000	110, 167, 925
	合計	6, 891, 297, 925		6, 781, 130, 000	110, 167, 925

#### (注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

- 2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3. 契約額等には手数料相当額を含んでおります。
- 4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

#### (関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

( - ) - 1 - ) 111 1111 123 3 - 1 - 1 - 1	
第9期	第 10 期
(2021年2月20日現在)	(2022年2月20日現在)
1 口当たりの純資産額 2,301 円	1 口当たりの純資産額 2,176円